



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2017.5月号

- おいしく学ぶキッチン火山実験
- 洗たく板でお洗たく
- 太陽黒点を見よう
- 折り紙の節句飾りをつくろう
- はくぶつかんたんけんミッションゲーム
- おひなさま探し
- プラネタリウムこどもフェスタスペシャル
- 博物館ぶたいうらたんけんツアー
- はやしたいこ体験
- 水ロケットを打ち上げよう
- 小さいけど偉大なプチ化石実物図鑑づくり
- 古代生活体験「火起こし」
- 紙芝居「須賀のどんきょ話と平塚の不思議な話」

国際博物館の日・地質の日記念

博物館こどもフェスタ2017

5月7日

日

開催!



今年も「博物館こどもフェスタ」をゴールデンウィーク最終日の5月7日(日)に開催します。科学実験、常設展示のミッションゲーム、特別展のおひなさま探し、プラネタリウム特別プログラム、古代生活体験など、気軽に親子で楽しめる、ちょっとためになる、そんなイベントを数多く用意してお待ちしています。各イベントの時間や会場などの詳細は、別途館内で配布中のこどもフェスタのプログラムをご覧ください。

寄贈品コーナー 新着資料展（地質・天文）

5月13日（土）～6月4日（日） 1階 寄贈品コーナー

博物館には毎年のように新しい資料が収蔵されます。その中には、市民の皆さんよりご寄贈いただいた資料も数多く含まれています。本展示では、昨年度に新たに博物館に加わった地質・天文分野の資料を紹介します。

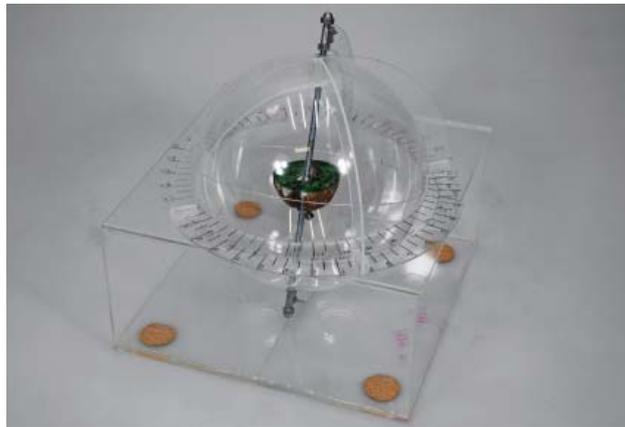
<展示予定資料>

地質：釧路炭鉱産石炭、足尾銅山産輝銅鉱、豊羽鉱山産鉄鉱石、その他岩石・鉱物など（塚田健氏寄贈）、山梨県大月市初狩産 湯河原沸石（天野俊一氏寄贈）ほか

天文：地球の公転についての学習教材（杉沢典孝氏寄贈）、太陽黒点スケッチほか



天野俊一氏よりご寄贈頂いた大月市初狩産の湯河原沸石。神奈川県の石に指定された鉱物でもあります。薄い板状で先が尖った結晶の形が特徴的です。



杉沢典孝氏よりご寄贈頂いた、地球の公転について学ぶ学習教材。長く学校に勤めていらした杉沢氏が自ら考案し、作成したものです。

情報コーナー 堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション展

5月13日（土）～7月17日（月祝） 2階 情報コーナー

5月7日まで開催している特別展「女の子と男の子のお雛さま～桃と端午の節句人形～」で、「かわいい」「素晴らしい」と大評判なのが、市内の堤ご夫妻から寄贈された500組1263体もの豆雛コレクション。小さなものが大好きという堤さんは、食玩も精力的に収集され、当館へ寄贈されました。

食玩とは、食品玩具の略語。大正11年（1922）にグリコがおまけとしてキャラメルに玩具を付けて販売したのが、玩具菓子の始まりです。仮面ライダースナックやプロ野球スナックのカード集めに子どもたちが夢中になった時代もありました。

このたびの情報コーナーでは、堤夫妻が収集された現代の食玩コレクションの数々を一挙にご紹介します。本物そっくり精巧に作られた食品や食器のミニチュアなど、きっと小さなお子様も目を輝かせるおもちゃがいっぱいです。お楽しみに。



お菓子のミニチュアセットと実物の「あんずボー」

くんじょう
燻蒸作業のため休館します

【期間】 6月5日（月）～16日（金）

博物館では資料を虫やカビの害から守るために、毎年定期的に「燻蒸」という作業を行なっています。これにともない、6月5日（月）から16日（金）までの期間を休館とさせていただきます。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

親子ほしぞらタイムがはじまります!

今年度で4回目を迎える「親子ほしぞらタイム」。小学生以下のお子さんをお連れのお母さんお父さんは、5月13日(土)から7月15日(土)まで(6月10日をのぞく)毎週土曜日午前11時の回のプラネタリウム幼児向け投影の観覧料が無料となります! 幼児投影はお話したり泣いてしまったりしても大丈夫☆小さなお子さんのプラネタリウム・デビューにもピッタリです。これを機会に、お子さんとプラネタリウムを見に来てみませんか?



今年のお話は… **わくせい きょうだい**
ぼくたち惑星8兄弟

このお話は太陽系学校が舞台。太陽先生と水星くん、金星さん、地球くん、火星くん、木星くん、土星くん、天王星くん、海王星くんが授業の真っ最中です。いったいどんな授業が行われているのでしょうか…? 惑星についてみんなで楽しく学びましょう!

<投影情報>

日時: 5月13日(土) ~ 7月15日(土) までの毎週土曜日(6月10日をのぞく) 午前11時~

観覧料: 200円(18歳未満・65歳以上・小学生以下のお子さんをお連れのお母さんお父さんは無料)



神奈川県初上陸!

星のお兄さん爆笑プラネタリウムショー in ひらつか

「星のお兄さん」はラフォーレ琵琶湖「デジタルスタードーム ほたる」解説員。独自の視点でユーモアたっぷりの星空解説を行うことで有名です。ただいま47都道府県全国ツアー中。神奈川県についに初上陸です! これまで全国の会場を爆笑の渦に巻きこんできた、プラネタリウムの常識をくつがえす「爆笑」星座解説ショー。ご期待ください!

<公演情報>

日時: 5月21日(日) 午後6時~ (開場は30分前)

観覧料: 200円(18歳未満65歳以上無料)

申込: 往復はがきに代表者氏名・住所・電話番号・人数(1枚のはがきで3人まで)を書いて5月14日(日) 当日消印有効で申し込む。

または博物館ホームページのウェブフォームから申込(締切は往復はがきと同日)。

定員: 70人(応募多数時抽選)



[5月のプラネタリウム]

- 定員: 70人 観覧料: 200円(18歳未満・65歳以上無料)
- 観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
- 全席自由席です。○投影開始後のご入場・途中退出はできません。

☆プラネタリウム一般向け番組「宇宙から見た流星」

投影日時: 6月4日(日) までの土・日曜日の午前11時、午後2時
(5月13日以降の土曜日午前11時の回を除く)

内容: 様々な視点で流星をご覧いただき、流星の故郷を探ります。

☆プラネタリウム幼児向け番組「ぼくたち惑星8兄弟」

詳細は上記を参照してください。

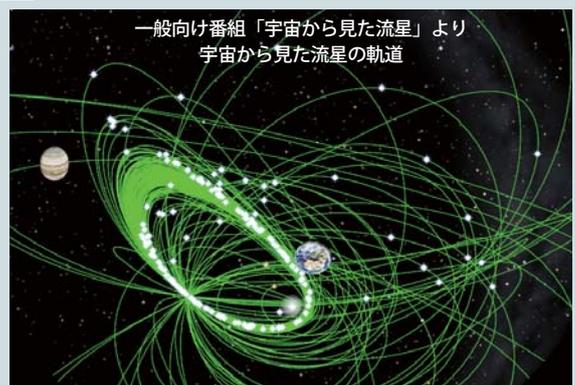
☆星空と音楽の夕べ「夢見る人」

投影日時: 5月20日(土) 午後4時

内容: 初夏の星空の下で、アメリカの歌曲作曲家フォスターの曲を聞きます。

☆星のお兄さん爆笑プラネタリウムショー in ひらつか

詳細は上記を参照してください。



日	休館	特	寄	情
1 月	休館			
2 火				
3 水				
4 木	展示解説ボランティアの会	講堂		
5 金				
6 土	◎ 春期特別展 展示解説	特別展示室	☆	
7 日	◎ 博物館子どもフェスタ 2017	全館	☆	
8 月	休館			
9 火				
10 水				
11 木	古代生活実験室	科学教室		
	平塚石仏の会	野外		
12 金	古文書講読会	講堂		
	お囃子研究会	講堂		
13 土	東国史跡踏査団	野外 / 科学教室	☆	
14 日	相模川の生き立ちを探る会	野外：南足柄	☆	
15 月	休館			
16 火	天体観察会 太陽勉強会	特別研究室		
	裏打ちの会	科学教室		
17 水	民俗探訪会	野外		
18 木	展示解説ボランティアの会	講堂		
	古文書講読会	講堂		
19 金	◎ 星を見る会	科学教室・屋上		
	お囃子研究会	講堂		
20 土	天体観察会 流星分科会	特別研究室	☆	
	◎ 星空と音楽の夕べ	プラネタリウム		
	平塚の古代を学ぶ会	科学教室		
21 日	○ 星のお兄さん爆笑プラネタリウムショー in ひらつか	プラネタリウム	☆	
	◎ ろばたばなし	相模の家		
22 月	休館			
23 火				
24 水				
25 木	石仏を調べる会	野外		
	古文書講読会	講堂		
26 金	聞き書きの会	科学教室		
	地域史研究ゼミ	特別研究室		
27 土	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	☆	
	◎ 天文学入門講座	講堂		
28 日	天体観察会 定例会	講堂・屋上ほか	☆	
	天体観察会 太陽勉強会 初級編	特別研究室		
29 月	休館			
30 火				
31 水	月末休館			

日	休館	特	寄	情
1 木	古代生活実験室	科学教室		
	展示解説ボランティアの会	講堂		
2 金	聞き書きの会	特別研究室		
	古文書講読会	講堂		
3 土	相模川の生き立ちを探る会	科学教室	☆	
	平塚の古代を学ぶ会	科学教室		
4 日	◎ 星を見に行こう！星空観察入門講座	プラネタリウム	☆	
5 月	燻蒸休館日			
6 火	燻蒸休館日			
7 水	燻蒸休館日			
8 木	燻蒸休館日			
	平塚石仏の会	野外		
9 金	燻蒸休館日			
	燻蒸休館日			
10 土	東国史跡踏査団	野外		
11 日	燻蒸休館日			
12 月	燻蒸休館日			
13 火	燻蒸休館日			
14 水	燻蒸休館日			
15 木	燻蒸休館日			
16 金	燻蒸休館日			
17 土	お囃子研究会	講堂	☆	
	天体観察会 流星分科会	科学教室		
18 日	◎ ろばたばなし	相模の家	☆	
	◎ 星空と音楽の夕べ	プラネタリウム		
19 月	休館			
20 火	天体観察会 太陽勉強会	特別研究室		
	裏打ちの会	科学教室		
21 水	民俗探訪会	野外		
22 木	石仏を調べる会	講堂		
	古文書講読会	講堂		
23 金	聞き書きの会	特別研究室		
	地域史研究ゼミ	特別研究室		
24 土	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	☆	
	◎ 天文学入門講座	講堂		
25 日	天体観察会 太陽勉強会 初級編	特別研究室	☆	
	天体観察会 定例会	講堂・屋上ほか		
26 月	休館			
27 火				
28 水				
29 木				
30 金	月末休館			

☆：フタ列カム撮影日 ◎：申込制行事 ○：参加自由 無印：年間会員制
特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示 プ：フタ列カム一般撮影

【自由参加の行事】

◎春期特別展「女の子と男の子のお雛さま－桃と端午の節句人形－」展示解説

日時：5月6日（土）午後1時～午後1時50分

場所：博物館1階 特別展示室

内容：春期特別展について担当学芸員が解説します。

◎国際博物館の日・地質の日記念 博物館子どもフェスタ2017

詳細は1ページおよび別紙プログラム

◎星を見る会「木星と春の星を見よう」

日時：5月19日（金）午後7時～午後8時30分

場所：博物館1階 科学教室・屋上

内容：見ごろとなった木星やその衛星たち、春の星たちを望遠鏡で観察します。

◎ろばたばなし

日時：5月21日（日）(1)午後1時20分 (2)午後3時

場所：常設展示室1階 古民家「相模の家」

内容：民家のいろいろばたで昔話を語ります。

あなたと博物館 45巻2号 通算485号

発行 平塚市博物館 2200

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>

◎天文学入門講座「リギルケンタウルス・ハダル／恒星の明るさ②」

日時：5月27日（土）午後3時30分～午後5時（開場は午後3時15分）

場所：博物館1階 講堂

定員：50名

内容：毎月1回開催の天文学入門講座。天文学の基本を分かりやすく解説します。今年度のテーマは「1等星」。名前は有名でもどんな星かわからない…そんな1等星の素顔を紹介しつつ、天文学の基礎事項を解説します。第2回では、あまりなじみのないケンタウルス座の2つの1等星と星本来の明るさである絶対等級について解説します。

5月の休館日：1日、8日、15日、22日、29日、31日（月末休館日）

【5月の展示】

■特別展（会場：博物館1階 特別展示室）

◎春期特別展「女の子と男の子のお雛さま－桃と端午の節句人形－」
会期：5月7日（日）まで

■寄贈品コーナー展示（会場：博物館1階 寄贈品コーナー）

◎「五月人形展」

会期：5月7日（日）まで

◎「新着資料展（天文・地質）」

会期：5月13日（土）～6月4日（日）

■情報コーナー展示（会場：博物館2階 情報コーナー）

◎「ひらつか星空調査隊3年間のあゆみ」

会期：5月7日（日）まで

◎「堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション」

会期：5月13日（土）～7月17日（月祝）まで